

ロイヤルカナン ジャポンによる獣医療関係者のためのオンライン・シンポジウム 『VETERINARY SYMPOSIUM 2022 SPRING』3 月開催 「猫の尿路における出血」をテーマに、専門家向けコンテンツを提供

犬と猫を真の健康に導くヘルスカンパニーとして、栄養学に基づいたプレミアムペットフードおよび食事療法食を展開するロイヤルカナン ジャポン(本社:東京都港区、社長:山本 俊之)は、猫で認められる機会の多い「尿路における出血」をテーマに、獣医療関係者を対象としたオンライン・シンポジウム『VETERINARY SYMPOSIUM (ベテリナリーシンポジウム) 2022 SPRING』を 2022 年 3 月 1 日(火)~31 日(木)の 1 カ月間開催いたします。

ベテリナリーシンポジウムは、獣医療の発展支援の一環としてロイヤルカナン ジャポンが定期的に行っているシンポジウムで、事前登録によって全国の獣医療関係者の方々が参加可能となっています。「猫の尿路疾患」のエキスパートである獣医師によるライブセミナーをはじめ、様々なコンテンツをご用意することで、楽しんでいただきながら更なる専門知識を獣医療の現場でお役にいただくことを目的としています。



2022 Spring

VETERINARY SYMPOSIUM 2022 SPRING

猫の尿路における出血
見えるものから見えないものまで

開催期間 3/1^{Tue} ▶ 3/31^{Tue}

■ エキスパートによるライブセミナー他、多彩なコンテンツ

ロイヤルカナンがお届けするベテリナリーシンポジウムでは、東京猫医療センター院長の服部幸先生による「猫下部尿路疾患 虎の巻」をはじめ、東京農工大学特任講師・入交眞巳先生からは「猫の特発性膀胱炎再発管理のためのストレス対策」を、クワハラ動物病院院長の桑原康人先生からは「尿管閉塞の診断と対処法について」など、3 本のセミナーをライブで配信いたします。セミナーは、多くの方にライブでご参加いただけるよう、各 2 回ライブ配信を行います。また、各セミナーの講演内容は、見逃し配信として開催期間中いつでもご視聴いただくことが可能です。その他にも、「猫の尿路疾患」に関する知識のアップデートを目的とした e-ラーニングコンテンツなど、楽しみながら学んでいただけるコンテンツもご用意しております。また、バーチャルショールームでは、猫の尿の健康状態をモニタリングできる新製品、「尿中ヘモグロビンチェッカー」と尿路疾患のための食事療法食のご紹介をしています。

ロイヤルカナンは、犬と猫に “真の健康” を提供するヘルスカンパニーとして、A BETTER WORLD FOR PETS™(ペットのためのより良い世界)の実現を目指し、獣医療関係者を対象とした本ベテリナリー シンポジウム開催のほか、獣医学生のキャリア

形成を支援する「キャリアユニバーシティ」の実施や、若手獣医師の生涯教育サポートを行う「Royal Canin Academy」の開講など、包括的な取り組みを通じて、日本の獣医療の発展と未来に寄与して参ります。

【開催概要】

名称 : VETERINARY SYMPOSIUM 2022 SPRING
テーマ : 猫の尿路における出血 見えるものから見えないものまで
開催日時: 2022年3月1日(火)~3月31日(木)
開催形態: 事前登録制によるオンライン視聴
受講料 : 無料
主催 : ロイヤルカナン ジャポン
視聴方法: 特設サイト(rc-symposium.jp)から事前登録が必要です
視聴につきましては動作環境の事前確認をお願いします
推奨デバイス(PC・タブレット・スマートフォンなど)

お問い合わせ: ロイヤルカナンペテリナリーシンポジウム事務局 (rc_symposium@plan-sms.co.jp)

登録受付中

登録・詳細はこちらから!
rc-symposium.jp



ライブセミナー出演講師紹介

3/2(水)

14:00 ~ 15:30 / 21:00~22:30



猫下部尿路疾患 虎の巻

服部 幸先生
東京猫医療センター 院長

猫下部尿路疾患は臨床現場で頻りに遭遇する疾患です。各疾患の特性、診断そして管理方法について今一度情報の整理をしたい、そんな方はぜひご参加ください。この機会に診察時のモヤモヤを解消しましょう!

3/8(火)

14:00 ~ 15:00 / 21:00~22:00



特発性膀胱炎、 ストレスが関係ある というけれど、 どうやってストレスを 下げるの?

入交 眞巳先生
どうぶつの総合病院
東京農工大学 特任講師

発生頻度の高い猫の特発性膀胱炎の再発管理のためには、猫にとってのストレスを理解し、最適な生活環境を提供することが重要です。今回のセミナーでは具体的な対策例を交えて解説していきます。

3/11(金)

14:00 ~ 15:30 / 21:00~22:30



猫の尿管閉塞? -いかに診断し、 いかに対処するか-

桑原 康人先生
クワハラ動物病院 院長

下部尿路疾患と思われるが難治性の血尿の猫の診察の依頼をうけ、当院で尿管閉塞の診断に至る例があります。今回の講演は、そんな分かりにくい猫の尿管閉塞について、皆様と一緒に考える機会にできればと思います。

総合司会・進行/新製品のご紹介



尿路疾患の早期発見と モニタリングのための 新しいツール

尾身 衛祐
ロイヤルカナン ジャポン 学術担当
サイエンティフィックコミュニケーション &
アカデミックアフェアーズ

下部尿路疾患を経験した猫の約半数が1-2年以内に再発するといわれており、猫のQOL維持には、食事での「ケア」と尿の「モニター」が重要です。私からは「尿中へモグロビンチェック」の概要を紹介します。

ライブセミナー参加者限定!
QR抽選会で
その場で当たるチャンス!!



その他にも楽しく学べるコンテンツが盛りだくさん!!



e-ラーニング

Dr.ロイ解説のもと、期間中いつでも学んでいただけるコンテンツです。



バーチャルショールーム

新製品「尿中ヘモグロビンチェッカー」と尿路疾患のための療法食をご紹介します。



RCポイント 引き換え抽選ガチャ

サイト内の「RCポイント」を貯めると抽選で素敵な景品が当たります。

ロイヤルカナンとは

ロイヤルカナン社は、50年以上にわたり、犬と猫に真の健康を提供することに尽力しています。1968年、フランス人獣医師ジャン カタリーにより創設されて以来、獣医師、ブリーダーなど世界中の犬と猫の専門家との連携を通して栄養学と知識の限界を押し広げるにより、A BETTER WORLD FOR PETS™(ペットのためのより良い世界)の実現を目指しています。常に犬と猫の栄養ニーズをイノベーションプロセスの中心に置いて、犬や猫の品種、年齢、身体のサイズ、ライフスタイル、感受性、活動レベルを科学と観察を通じて研究し、それぞれの犬や猫に最適な栄養バランスのフードを開発しています。ロイヤルカナンは、責任ある原材料調達、CO2排出量および廃棄物の削減、持続可能なパッケージ資材の使用という観点から、サステナビリティへの取り組みを推し進めています。世界100カ所以上の市場で事業展開しているロイヤルカナンの従業員は約8,000名。そのうち、約500名が獣医師または栄養学の専門家です。世界16カ所の工場、2カ所のペットセンターを運営しています。ロイヤルカナンの栄養学に基づいたフード製品は、世界中の動物病院、ペット専門店または公式通販サイトを通して販売されています。日本をはじめ、ヨーロッパ地域以外では、ロイヤルカナン社はユーカヌバ製品を展開しています。ユーカヌバは愛犬の健康とアクティブな毎日をサポートするフードブランドです。

ロイヤルカナンに関する詳細: <https://www.royalcanin.com/jp/>

ユーカヌバに関する詳細: <https://www.eukanuba.com/jp/>

ロイヤルカナン ジャポン企業サイト: <https://royalcanin.jp/>